

ひたむきに
一歩ずつ、
広島県の
未来の為に!



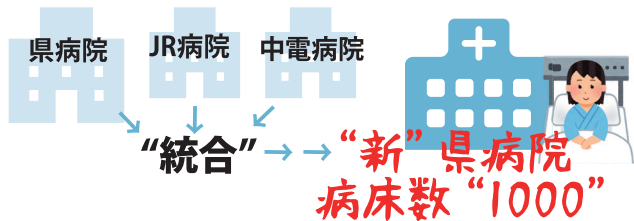
はた いし 広島県議会議員(東区) 畑石けんじ



新たな県病院建設について ～高度医療・人材育成拠点基本計画～

どんな病院?

3病院を統合→全国最大クラス
新たな県病院づくりが進む



病床数は広島市民病院の約1.3倍。全国でも1000を超える病院は約20ほどです。救命救急、小児・周産期医療、がん・脳卒中・心臓病などの高度医療を担う県内最大かつ全国屈指の病院となる計画です。

いつ?/どこに?/ねらいは?



二葉の里に2030年度開業
建設費は約1400億円の計画



十分な敷地確保、交通利便性や防災面から、現・JR広島病院が位置する東区・二葉の里地区に令和12(2030)年度開院の計画です。

令和5年度末には基本設計・実施設計業者を決定する予定で、①医師の人材不足②小児医療の整備遅れ③救急搬送の受け入れ困難といった広島県の抱える課題解消が期待されています。

広島県の
政策医療
改善!

医師育成



小児医療



緊急搬送困難



東区民にとってのメリットと課題は?

★全国トップレベルの最新治療が身近に

メリット



・がん治療
・脳血管心臓
・脳卒中
...など

41の科を持つ総合病院として、かつ東区民には身近な医療機関として、全国トップレベルの最新治療が受けられます。

★出産・子育てに大きな味方

メリット

西日本では希少な小児救命救急をはじめ小児医療が特に充実します。夜間救急なども現在は舟入市民病院まで行く必要がありますが、身近にワンストップでの受診が可能。また、貴重な周産期医療を提供する病院であり、生殖医療にも対応する計画です。



★断らない救急も安心

メリット

救急搬送の受け入れが大きな課題となっている広島で「断らない救急」を掲げる新病院は身近で心強い存在です。



? かかりつけ医機能は?

課題

大病院化することで現在のJR病院が果たしているような大病院とクリニックをつなぐ病院としての機能は果たせなくなります。中規模病院との連携が重要になります。

? 交通渋滞

課題

高速5号線の開通やイケア跡地の開発など交通需要が増える中、対策検討が急務です。



交通渋滞対策や健全な病院運営が可能なかどうかについて12月議会で質疑。持続可能な病院運営に向けて課題を洗い出し、広島県の医療基盤が強化されるように議論を引き続き行って参ります。



県政の課題にすどく斬り込んでいます



平川教育長の官製談合疑惑を追及

令和5年2月27日
予算特別委員会

令和5年11月24日
決算特別委員会

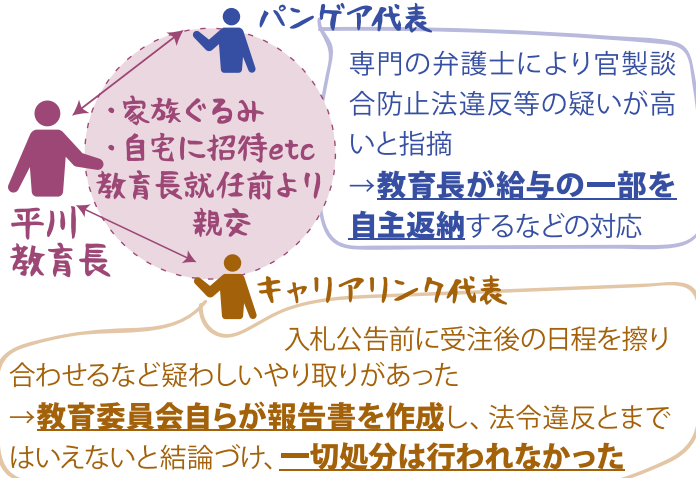


← →
動画は
こちらから



【平川教育長の問題とは？】

県教育委員会が発注した業務を教育長と旧知の親しい業者が受注し、業者選定過程が極めて不透明であった問題です。



【議会で厳しく追及】

公平公正な行政運営ができていなかったことは明白であり、子どもたちの教育を司る行政のトップとして自ら進退を判断するように予算特別委員会で厳しく求めました。

また、決算特別委員会では、処分が行われなかったキャリアリンク等の報告書の正当性に疑義を唱え、行政手法のあり方について厳しく問い質しました。

【結論】 令和6年3月の任期満了をもって、**平川教育長の退任**が決まりました。教育委員会自らの報告書をもって処分すら行わなかった手法は県行政へ悪しき前例を残してしまいました。

旧陸軍被服支廠のアクセスの重要性を指摘

令和5年12月14日
12月定例会本会議

【旧陸軍被服支廠の問題とは？】

アクセスや利活用に課題をかかえた被曝建物(県所有3棟、国所有1棟)に巨額の税金が注がれようとしています。

特にアクセスの問題は深刻で、現状を解決する

策はまったく示されていません。

【どうなったの？】

国の重要文化財としての指定がされることになり、**全棟保存がほぼ決まりました**。耐震費用は約40億

円(県所有3棟分は30億円)。利活用のためのリニューアル費用に最低同額程度かかるとすると**約80億円**もの整備コストが想定されるだけでなく、維持費もかかります。

【畑石の見解】

全棟保存には一貫して反対をして参りました。**アクセスに決定的な課題を抱えている**からです。

単純な比較はできませんが、マツダスタジアムの整備費が約90億円で、年間200万人を集めています。巨額の予算をかける以上、最低でも100万人は訪れる施設としてもらいたいものです。



駐車場ゼロ
※新設も困難な住宅密集地
※公共交通も不便



かかるコストは**マツスタ並?**

平均訪問者数一日あたり**約5人**

利活用策も課題だけど、たくさんの方が来られないよね...

中山アンダーパスが近々完成 踏切閉鎖は5月末～6月上旬予定



難航した二葉山トンネル工事に目途がついた高速5号線は開通時期が間もなく広報されます。それと並行して進んでいた中山アンダーパス本体も近々完成します。踏切閉鎖は順調であれば5月末～6月上旬の予定。踏切付近の東西南北の動線が

車も歩行者も大きく変わります。当初の計画では、中山南の子どもたちが安全に通学するにあたり、中山福祉センター方面へ大きく迂回する必要がありましたが、要望の結果**信号機が追加設置**されることになりました。これで**中山南から安全なアクセスが向上**します。

※アンダーパス本体以外の周辺道路工事等はR7年3月頃まで続く予定です

信号設置は地域と協力して粘り強く必要性を訴えてきた結果です。お車の皆様にはご理解をお願いします。

